事業番号	09 03 06 事業改善シート(令和3年度実	<b>於事業分)</b> □当初要求	□当初予算案 ■補正予算案 □点検
事 業 名	農業関係試験研究推進事業	部局     農政部       実施期間     不明     ~	課·室 農業技術課 E-mail nogi@pref.nagano.lg.jp
	総合5か年計画(しあれ	わせ信州創造プラン2.0)	
8つの重点目標	労働生産性		
総合的に展開 する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進	3-7 先端技術の積極的	な活用・導入

# 1 現状と課題

#### 【目指す姿】

○国内外の市場において、マーケットインの販売や輸出戦略に対応できる新品種の育成、スマート農業生産技術など、生産性・品質向上技術等の新技術が開発されている。

#### 目指す姿 ・ これまでの取組

○地球温暖化等の中長期的な視点に立った課題に対応した新技術の開発が進められている。

○基礎的な研究により、今後の開発される技術が生産現場に普及し生産性向上が図られている。 成果目標:長野県農業関係試験研究推進計画の技術開発目標237技術達成(R4年)

### 【これまでの取組】

試験場施設整備、素材開発研究、県単プロジェクト研究など

令和2年度 点検結果 (令和元年度 実施事業分)

現状分析

・農業現場の急激な構造変化に対応するため、農業を スマート化する技術と実用化が求められている。

・地球温暖化(気候変動)の農業生産に対する影響評価及び温暖化に適応した品種・技術開発だけでなく、 二酸化炭素量削減など緩和策としての技術開発が求め られている。

・多様化した消費者ニーズに対応した品種や革新的な 栽培技術の開発が求められている。 今後の方向性

長野県農業関係試験研究推進計画に沿って事業を実施し、「日本をリードする研究力を活かした信州農業を革新する新品種・新技術の開発」及び「生産現場の課題を解決するための技術開発」を柱に据え、研究を推進する。

## 2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組 (予定)

事業費の確定による減額

指標の状況及び目標値 [ / : 改善、√ :悪化、→ :変化なし]						となし	_]		区	分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
No	成果指標	H30年度	130年度 R1年度 R2年度末 R3年度				前年度繰越		563, 579				
		1100   12	11112		112		目標値			当初予算	557, 140	410, 852	538, 534
1	R4年までに技術開発を 予定している課題の達	5% (H30-R4)	16% (H30-R4)	1	39% (H30-R4)	1	57% (H30-R4)	事					
	成率	(1150 K4)	(1130 K4)		(1150 14)		(пзо-к4)	業	予算	補正予算	466, 534	-58, 078	<u>-88, 910</u>
2	品種育成数	4品種	2品種	7	4品種	7	1品種		額				
	要望に基づいた					4	300 07			合計(A)	1, 023, 674	916, 353	<u>449, 624</u>
	研究着手数	12課題	12課題	$\rightarrow$	14課題	7	10課題	ス		2.4	151 074	100 041	144 710
4								۲		うち一般財源	151, 074	126, 041	144, 719
1									3	快 算 額(B)	456, 739	896, 116	
5									·		,	,	
Ľ										職員数(人)	169.0	165.0	165. 0

成果指標 設定理由 長野県食と農業農村支援計画に基づく農業関係試験研究推進計画(H30~R4)の技術開発目標の5年間における進行計画及び進捗状況による。

事業番号	09 03 06	事業改善シート(令和3年度実施事	業分	) 口当初要求	口当初予	算案 ■補正予算案 □点検
事 業 名	農業関係	試験研究推進事業	部局	農政部	課·室	農業技術課

細事 No.		細事業名	i	R 1 年度 最終予算			2年度 終予算	R 3 年度 予 算			
1		運営費、農業関係試験場整備事業費、研究推進費、						当初予算補正予算	295, 709 -20, 262		
	素材開発研究費			計	305,601 千円	計	201, 055 千円	計	275, 447 千円		
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法		令和3年度 実施内容(予定)							
1	試験場の運営・施設管理	直接	試験場の運営、施設管理を	を行う。							
2	農業関係試験場の施設及 び設備の更新	直接	農業関係試験場の施設及で 推進を図る。	が設備の	の更新・導力	いによ	り、技術開	発の効	率的・積極的な		
3	試験研究の効率的な運営 と知的財産管理	直接	試験研究の効率的な運営を	験研究の効率的な運営を行い、知的財産の管理や積極的な活用を促す。							
4	農業生産現場のニーズに応え るための基礎知見の集積	直接	農業生産現場のニーズに 術につながる基礎知見の負			こなる	「研究シー	ズ」を創	創出し、応用技		

細事 No.		細事業名	i		1年度 終予算		2年度 終予算	R 3 年度 予 算		
								当初予算	29, 428	
2	県単プロジェクト研	究費						補正予算	0	
						計	33, 189	計	29, 428	
					千円		千円		千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法		令和	3年度 実施	施内容	(予定)			
1	生産現場の緊急要望へ対応するための短期間 (3~5年) 直接 生産現場の緊急要望へで集中的な技術開発 直接 生産現場の緊急要望へ (5年) で集中的な技					りから近	選出したチー	ームに。	より短期間(3	

細事 No		細事業名					2年度 終予算	R 3 年度 予 算		
								当初予算	104, 460	
3	高度化等研究開発費							補正予算	<u>-42, 333</u>	
				計			72, 377	計	62, 127	
					千円		千円		千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和3年度 実施内容(予定)							
1	農水省の競争的資金等を活用 した国研や大学などとの協力 研究による技術開発	古拉	農水省の競争的資金等を活などとの協力研究により打			かが直	面する重要調	果題に対	対し国研や大学	

細事 No		細事業名				1年度 終予算		2 年度 終予算	R 3 年度 予 算		
									当初予算	68, 978	
4		新資材試験等協力研	究費						補正予算	<u>-26, 315</u>	
_		2013C131 10C 1 1002 3 191	計	46, 818	計	46, 153	計	42, 663			
						千円		千円		千円	
No.	細哥	事業を構成する主な取組	実施 方法		令和:	3年度 実施	施内容	(予定)			
1		や民間企業、団体等からの 託された研究を活用した技 開発  国や民間企業、団体等だ る技術開発を推進する。				- モされた研タ	宅を活月	用し、長野り	県農業の	の発展に貢献す	

細事 No				1年度 終予算		2年度 終予算	R 3 年度 予 算			
5		養豚研究基盤強化事業費							当初予算 補正予算	0
		展	<b>不</b> 貝		計	563, 579 千円	計	563, 579 千円	計	0 <del>1</del> F
No.	細哥	<b>事業を構成する主な取組</b>	実施 方法		令和	3年度 実施	施内容	(予定)		
1	高度な防疫体制を備えた畜産 試験場の養豚施設整備 交付金 CSF(豚熱)の発生に。 度な防疫体制を備えた抗						<b>全試験</b> 場	場の養豚研究	究を再開	開するため、高

事業番号	09 03 06	事業改善シート(令和3年度実施	事業分	) 口当初要求	口当初予	算案 ■補正予算案 □点検
事 業 名	農業関係	試験研究推進事業	部局	農政部	課·室	農業技術課

	細事業 No. 細事業名					R 1 年度 最終予算		2年度 終予算	R 3 年度 予 算		
									当初予算		39, 959
6		畜産試験場養豚研究体制推進事業費							補正予算		0
	,					0	計	0	計		39, 959
					1	千円		千円			千円
No.	細事	事業を構成する主な取組	実施 方法		令和3	年度 実施	施内容	(予定)			
1	養豚技術の開発を支援するた め畜産試験場の養豚研究を再 開					を導入し、	多産	系母豚の飼	養管理技	支術開系	後やアニ